

2017-18 西日本区 EMC 事業通信

1 号

主題 ワイズ活動を通しメンバーシップでつなぐ EMC



笑顔 (E) みんなで (M) コミュニケーション (C)

西日本区 EMC 事業主任

三科仁昭

今期スタートして8カ月、あっという間に3月となりました。九州部 EMC シンポジウムから笑顔 (E) みんなで (M) コミュニケーション (C) を合言葉に、部会、入会式など様々な形で各部各クラブへの訪問が出来ました事は、大変うれしい限りです。各部会におきましては、西日本区大野理事の主題「心身の健康づくりからクラブの健康づくりへ」をテーマにしながら、ワイズ全体の健康的な EMC を主眼におかれ、お話しさせていただく機会をいただきましたことは関係各位様に対しまして、感謝の一言に尽きます。ワイズメンズクラブの会員であり良かったと心から思える日々を過ごしております。決して忙殺されることのない限りであります。EMC 事業主任としては、2017年～18年期首200名の増員目標たてましたが大幅に乖離している現状です。今期はクラブチャーターがどこにもされていないに事に関しては危惧し、反省するところでもあります。10年間のメンバー数の推移をみたところ、一部のクラブ、部を除き、減少しております。部単位でみた場合も新規チャーターをし一旦は増えるが他クラブで減少して、結果増えるに至らないという現状です。大きい課題といたしましては、①メンバーの平均年齢のアップ ②クラブメンバー数の減少 ③支える YMCA がなくなり衰退 という課題に対してどう食い止めていくか？あるいは増員のためにどうしてゆくか？ といったものが挙げられます。

昨年度2クラブが新たにチャーターをし、人数も一旦は増えたものの、今期においても減少傾向が見えます。半年間の退会理由としては 1 仕事の都合 2 クラブが合わない 3 逝去など

ほとんどメンバー数に変化のないクラブさんが多くみられますので、残り半年間で新会員増強をぜひ目指していただきたいと思います。また11月には多数の退会者が出たクラブ

様もあり、退会者を食い止めることと同時に新会員候補の来やすい例会を開催していただきたく思います。

活動報告

(1)シンポジウム（中部を除く各部への訪問）



九州部の評議会と同時開催のシンポジウム風景
各クラブの思いなどが伝わる温かく活気のあるシンポジウムでした。



区の役員会翌日に開催された瀬戸山陰部のシンポジウムは、教会へ宿泊するという経験のないもので、福永部長の奥様お手製の朝食に満腹でした。



滋賀県の一番北に位置するびわこ部のシンポジウムでは、松岡部長により琵琶湖の反対側にある湖西で新クラブを設立すると決意を固くされ、ネックレス構想実現のために微力ながらお力添えができればと。

阪和部、中西部、六甲部、京都部においてもたくさん方が参加され盛り上がりました。
先の予定では、3月5日に京都部では2回目のEMC懇談会を開催予定ということで1人でも多くメンバー増強されますことをサポートしたいと思います。

(2)入会式

7月以降、多くの入会式へ参加させていただきました。

日々送付されます会員異動報告書を目にして、嬉しい事、残念な事、そして逝去など悲しいお知らせを目にしております。



びわこ部

長浜クラブ入会式風景



六甲部

神戸クラブ入会式風景

3名の入会式

多くのクラブにてご入会されております。(すべてのデータがあれば欲しいのでメール等でお送りください)お待ちしております。

(3)新規チャーター予報

六甲部で、西部地域にてチャーターを計画されております。

中部の富山においても進んでおりますので、次回の事業通信で掲載できればと思います。

YES 献金について (3/15 締め切り)

締め切り間近ですが、新クラブチャーターのために 500円/ 一人

表彰対象の方について

各クラブ様にて功績のあった方で、表彰されておられない方を推薦お願いします。

(詳細はホームページをご覧ください)